



この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
平成30年度学校だよりNo.16
平成30年11月12日
文責 校長 吉尾直樹

さまざまな表現で多くの人たちに思いを伝える
10月21日 学習発表会

芸術の秋、表現の秋。学習発表会では、教科や総合の発表、全校合唱やリズムダンスなど、1学期から準備や練習を行い、さまざまな表現に挑戦しました。3年生は、劇と映像を組み合わせ、修学旅行での学んだことをわかりやすく伝えました。2年生は、職場体験学習についてダンスを交え、楽しく伝えました。1年生は、社会福祉協議会でのボランティア体験や保育園での体験を劇仕立てで懸命に伝えました。また、音楽部は静かな箏の音色を体育館に響かせました。



このように、学んだことをステージで発表したり、掲示物にまとめたりして発表するなど、工夫した発表でした。教科では、絵画や書、菊等の多くの作品を展示し、それぞれが作品に込めた思いがよく伝わってきました。

全校活動として取り組んでいる合唱やリズムダンスでは、声や身体で自分を思いっきり表現できたと思います。練習の跡がよく伝わってきました。多様な表現と思いに触れた学習発表会でした。

一人ひとりの努力を重ね、たすきをつなぎタイムを縮める
11月8日 県中総体駅伝大会

うす曇りの絶好のコンディションの中、県中総体駅伝競技大会が、諫早市の県陸上競技場を舞台に行われました。

市中総体終了から約1か月。全校生徒でのランニングや男子も協力しての練習を重ね、全員がひとつになって大会に出場しました。それぞれの選手が力を出し尽くそうと、懸命に走り、たすきをつなぎました。

また、応援いた



だいた保護者の皆様、ありがとうございました。

11月 12日～ 三者面談・教育相談
19～21日 期末テスト

10月からさまざまな大会や発表で、生徒たちは多くの輝きを見せてくれました。時には、辛くなることもあったと思いますが、そうした苦勞を乗り越え、どんな時でも全力を尽くすのが、大島っ子のすばらしさです。本当によく頑張りました。

いよいよ12日からは三者面談(3年生)と教育相談(1・2年生)が始まりました。ここで自分自身の生活面、学習面を振り返りましょう。そして、例えば、教科でよくわからないところがあれば、進んで教科担当の先生に相談しましょう。そして19日からの期末テストで、自分の取り組みが正しかったかどうかを確かめてみましょう。相談することは、自分自身と向き合う大切な機会。どんなことでも話をしているうちに考えが整理され、解決の糸口に自分で気づくものです。まずは進んで相談を。



「物事には良いも悪いもない。考え方によって、良くも悪くもなるだけだ。」

ウィリアム・シェイクスピア (劇作家/イギリス)

人まかせ、周りまかせではなく、自分で正しい答えを出そうと努力していくうちに、悪いことも良いことに変わっていくことが多い。物事は、自分次第だ。